

令和元年度
有限責任事業組合 ほおのき平
安全報告書

ほおのき平スキー場

第1ペアリフト

第3クワッドリフト

第5ペアリフト

第7ペアパラレルリフトA線

1. スキー場ご利用者の皆様へ

当スキー場は、経営理念の第一に、総てに優先して、安全・安心を掲げ、法令の厳守とともに、安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや、安全の実態について、広くご理解いただくために公表するものです。

皆様の声を輸送の安全に役立てたく、積極的な意見を頂戴できれば幸いです。

有限責任事業組合 ほおのき平（ほおのき平スキー場）

理事長 山越 辰雄

2. 基本方針と安全目標

1. 基本方針

当スキー場は、「安全基本方針」を次のように掲げ、理事長以下職員に周知徹底しております。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

2. 安全目標

当スキー場の経営理念は、総てに優先して安全・安心・無事故です。索道事故及びインシデントを発生させないことが、スキー場の目標です。今後も、毎日の点検で事故の芽を未然に防ぐよう取り組んでいきます。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 索道運転事故及びインシデントの発生はありませんでした。
※ インシデントとは、索道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいう。
- (2) 索道の停止実績
シーズン中、強風の為一時的に停止したことは有りますが、全リフト停止は有りません。又、リフト事故での停止はありませんでした。
- (3) 災害（地震、暴風雨、豪雪など）
平成30年度、災害による被害はありません。
- (4) 行政指導等
平成30年度、行政指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育・訓練

当スキー場では、お客様を安全に輸送するために、シーズン営業開始前に、運転細則及び安全管理規程などで職員に教育を行っており、又、救助訓練については、オープン前と、シーズン中2回実施しました。



(オープン前の新人研修訓練)



(従業員による救助訓練)



(シーズン前の従業員教育)



(第3クワッドリフト緊急時の訓練及び、予備原動機の稼働訓練)

(2) 安全のための投資

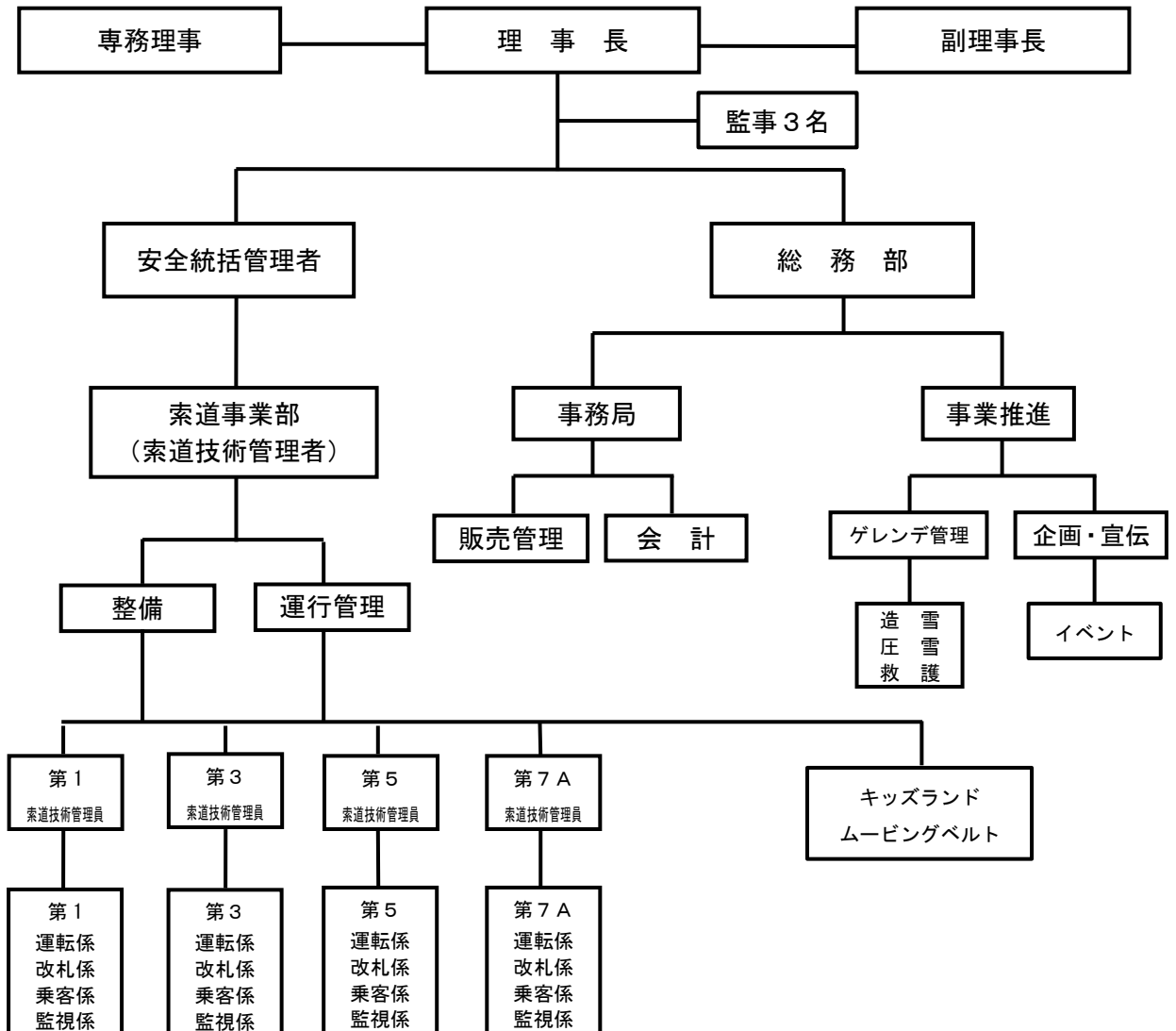
令和元年度の設備投資計画は、以下のとおりです。

- ・第1リフト/減速機油交換
- ・第3リフト/握索機 14台オーバーホール
10台更新 (AS35D)
- ・第3リフト/山麓出発Vベルト 60本交換・押送タイヤ点検、交換
- ・第3リフト/山頂ランプレール出発・到着、鋼板補修
- ・第7リフト/原動滑車軸受、ゴムライナー交換
- ・第7リフト/主原動機、減速機オーバーホール
- ・第7リフト/直結制動油圧装置交換・各制動機ライニング張替え
- ・第7リフト/4・6・9号支柱実線、ペダステル・金物交換
- ・各リフト/索輪 52本、交換
- ・各リフト保安装置作動油点検、交換

5. 当スキー場の安全管理体制

理事長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

有限責任事業組合ほおのき平機構図



安全統括管理者：索道事業の輸送の安全を確保に関する業務を統括する。

索道技術管理者：安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。

索道技術管理員：索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 当社の安全に対する取り組みや、安全報告書に関してご意見等がございましたらお寄せください。

有限責任事業組合ほおのき平

TEL 0577-79-2244

FAX 0577-79-2800